

(令和元年度発行)



# きたいちだより

第17号

発行：浦安市社会福祉協議会北1支部

## 令和改元記念 合同ふれあいサロンを実施



いつもはそれぞれの地域（猫実5丁目、猫実4丁目、当代島）でサロンを開催していますが、今年は年号が「令和」になったのを記念して、2月7日、中央公民館にて、合同でふれあいサロンを実施しました。お笑い芸人やものまね歌手をお呼びして、大いに楽しみました。



今年はおリンピック・パラリンピックの年であり、4年に一度の浦安三社例大祭が執り行われます。昭和30年代に一時中断しましたが、昭和49年に復活し、現在に至っております。火事の多い所は祭りが盛んと言われ、下町を中心に発展してきました。八代將軍徳川吉宗の時代、江戸町奉行に任命された大岡忠相が、いろは四十八組の町火消を設置し、鳶人足が主力となって消火に務めました。町火消は頭取を筆頭に小頭、纏持、梯子持、平人足で構成されていきました。

祭りも各組代表者を中心に老若男女、皆が協力し、成功させます。社会福祉協議会北1支部も皆で協力し、子育てサロン、ふれあいサロン、バスツアー等、一生懸命頑張っております。



浦安市社会福祉協議会北1支部  
北1支部長 高梨鎮雄

### 支部長挨拶



## ふれあい子育てサロン

当代島、猫実4・5丁目にお住いの2歳以下のお子様のお母様へ



子育てサロンは地域で子育てを支える活動です。参加は無料です。サロンでは今、お子様の手形、足形をとっています。お子様の成長記録を残してみませんか。

と き：1月、4月、7月、10月の第4火曜日  
開催 午前10時～11時30分  
と ころ：当代島公民館 4階和室  
もちもの：赤ちゃんの外出時に必要なもの  
※おもちゃはこちらで用意しております  
申 込：不要です。直接会場へお越しください

## 2019年はこんな活動をしました!!

### 地域別活動

地区	日程	内容
当代島	1月27日	1,3丁目ふれあいサロン
	2月24日	2丁目ふれあいサロン
	6月19日	バスツアー（巣鴨等）
	9月22日	1,3丁目ふれあいサロン
	10月27日	2丁目ふれあいサロン
猫実	1月20日	4丁目ふれあいサロン
	4月21日	4丁目バスツアー（東京ドイツ村）
	4月30日	5丁目バスツアー（遊覧船）
	8月28日	5丁目ふれあいサロン
	12月23日	5丁目ふれあいサロン

### 全体活動

日程	内容
1月22日	子育てサロン
4月23日	子育てサロン
6月1日	当代島公民館文化祭出店
7月23日	子育てサロン
10月5日	中央公民館文化祭出店
10月29日	子育てサロン
11月2日	「障がいのある人もない人も! かがやくまちうらやす」出店
11月9日	ポッチャ大会

### 地域におけるボランティア活動

- ・浦安小学校学校行事へ地域の方々をご招待する協力
- ・高齢者等宅への訪問、電話連絡活動
- ・募金活動 他

### 地域の推進委員

(猫実4・5丁目) 大塚真理子、田中多恵子、西村雅子、瀧川弘子、須賀芳恵、鈴木和泉、南雲真美、高橋雪子、仙北谷玲子、渡邊佐栄子、田島員子、星野隆、熊川香、安達大輔、石井初美

(当代島) 高梨鎮雄、吉田美知子、岸美栄子、越津和子、飯塚早苗、鈴木登志子、増田れい子、大村洋子、小泉みよし、高梨光枝、工藤明美、山本洋子、熊澤康弘、榎本俊夫、菅野春江、田村洋子、永井通、藤巻千恵子、前田義晴、石川紀子、長嶋寛、井上信弘

浦安市社会福祉協議会北1支部（北1支部社協）は、身近な地域で民生委員児童委員や各自治会、ボランティア等、地域の様々な団体の方々を中心となり、地域に密着した活動を展開しています。北1支部社協では、高齢者や子育て中の親を対象としたサロンの開催、地域の方々にご参加いただく活動や福祉教育の推進などを展開しています。

\*北1支部に関するお問い合わせは 浦安市社会福祉協議会（担当：鈴木） 電話 355-5271 FAX355-5277



## 北1支部名物焼きそば出店



今年度は6月に当代島公民館文化祭、10月に中央公民館文化祭、11月に新浦安駅の障がい者イベントに焼きそばを出店し盛況でした。

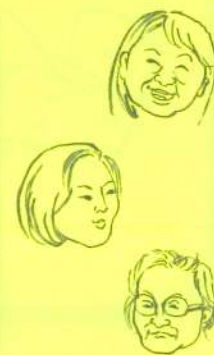


## ポッチャ大会



11月9日、当代島公民館体育館にて「ふれあいスポーツのつどい」でポッチャ大会を開催しました。ポッチャは誰にでも簡単に楽しめるスポーツです。例年関係者を含めて、100名を超える方に参加してもらい、トーナメント形式で実施しています。最後まで皆さんで盛り上がりました。

## ふれあいバスツアーに行ってきました



年1回のお楽しみバスツアーです。それぞれの地区の行先は、当代島が巣鴨・堀切菖蒲園、猫実4丁目は東京ドイツ村、猫実5丁目は千葉港遊覧船でした。写真は当代島バスツアーの様子です。

## 当代島

## きたいちのなかま

# ～あなたのまつい～



大野はま子さん (88歳)  
当代島2丁目

猫実で育て親からは「女は神輿はだめ!」と言われてたけど、当代島に移ってからは子供を夫に任せて、宵宮から祭りの間中ずうっと女神輿をかついでいたっけ。今は孫も神輿に夢中、今度の祭りが楽しみだね。祭りが大好きな「はま子さん」です。



熊澤君代さん (80歳) 当代島1丁目

私は山形県で育ち地元の祭りもありましたが、深川の水かけ祭り子どもと参加し、浦安の神輿を旧江戸川の土手から見ていたら「上から神輿を見ては駄目だ」と言われてびっくりしました。今では浦安の祭りが大好きです。



尾形綾子さん (82歳) 猫実4丁目

主人が、前は自治会の役員だった時は、手伝っていたけど、ここのところは参加していないねえ、今年のお祭りは仮装して参加しようかなあ!一緒に仮装しようよ!



## 猫実



鈴木イソ子さん (87歳) 当代島3丁目

昔、家が役場近くの川沿いであって、祭りになると橋のそばで猫実と堀江の神輿がもみ合いぶつかり合って川に落ちこちたりですごかったね。長い袖の着物を着て山車を引いたっけ。祭りというワクワクするねえ。姉は「女で初めて神輿を担いだ人」って言われているの、とのこと。



瀧川恵美子さん (84歳) 猫実5丁目

子供の頃は戦争や疎開で初めてのお祭りの記憶は10代の時。お神輿が綺麗で触らせてもらい、写真を撮ってくれた事。「お祭りのどこが好きですか?」の答えは「お神輿と一緒に歩く事」今度もできるなら一緒に、歩き回りたいらしいです。

